

平成 15 年度「コミュニティ・カウンセリング・センター」の研修

1. コミュニティ・カウンセラーの養成講座

今年「困難なケースの見立てと関わり方」というテーマで、前半はカウンセリングやソーシャルワークの話、後半は各専門の先生をお招きして、子どもや親の問題ごとにその見立てと関わり方についてお話しいたします。なお、全回を通してコーディネーターを三沢が務め、毎回、前半の一時間半は講師のお話を伺い、後半の一時間半は受講生との質疑応答の時間にする予定です。

日 時：5月から毎月第4土曜日 午後2時から5時

料 金：全10回 38,000円

対 象：地域で子どもや家族に関する人（子ども家庭支援センター職員、保育園・幼稚園・学校の先生、児童館職員、保健師、臨床心理士、各種相談機関の相談員など）

場 所：明治大学リバティ・タワー他

－「困難なケースの見立てと関わり方」－

- 第1目 5月24日 自己紹介
問題の深さによって異なるケースへの関わり方
三沢直子(明治大学心理社会学科教授、コミュニティ・カウンセリング・センター代表)
- 第2回目 6月28日 描画テストに表われた子どもと家族の現状
保育園・小学校でとった子どもの描画テストの結果を見ながら：三沢直子
- 第3回目 7月26日 子育て支援におけるカウンセリング的な関わり
カール・ロジャースのインタビュービデオを参考として：三沢直子
- 第4回目 9月27日 子育て支援におけるソーシャルワーク的な関わり方
カナダにおける子育て支援を参考として
武田信子（武蔵大学人文学部教職課程助教授）
- 第5回目 10月25日 子どもの発達的な問題の見立てと関わり方
伊藤英夫（広島国際大学人間環境学部教授）
- 第6回目 11月22日 子どもの心理的な問題の見立てと関わり方
海野千細（八王子市教育相談室長）
- 第7回目 12月20日 非行や虐待などの問題の見立てと関わり方
浜野公子（横浜家庭裁判所相模原支部家庭裁判所調査官）
- 第8回目 1月31日 親の精神的問題の見立てと関わり方
荒井稔（東京臨海病院メンタルクリニック部長）
- 第9回目 2月28日 境界例など人格障害の見立てと関わり方
神村富美子（三恵病院、お母さんのカウンセリング・ルーム）
- 第10回目 3月27日 まとめ 受講生から提出された問題に沿って : (講師は未定)
(注：講師の都合により、多少順番が変わることもあります。)

2. 現場職員のためのグループ・コンサルテーション

講義形式が中心となる養成講座とは異なり、これは小グループ形式でそれぞれが抱えているケースや問題を出し合って検討するものです。幼稚園、保育園、児童館、学校、各種相談室など、異なる職種の人々が共に話し合うこのグループ・コンサルテーションは、一般的に行われている同じ職域の人々を対象とした研修会とは、また違った発見があるかもしれません。今年は新たに、長年子どもの自閉をはじめとする発達障害の相談に当たってきた伊藤英夫先生に、夜のコースを担当していただくことになりました。

日 時：月 1回 5月より 全 10回

昼のコース：三沢直子（5月のみ第3木曜日、6月以降は第2木曜日）

午後 2時～4時

夜のコース：伊藤英夫（第3月曜日）

午後 7時～9時

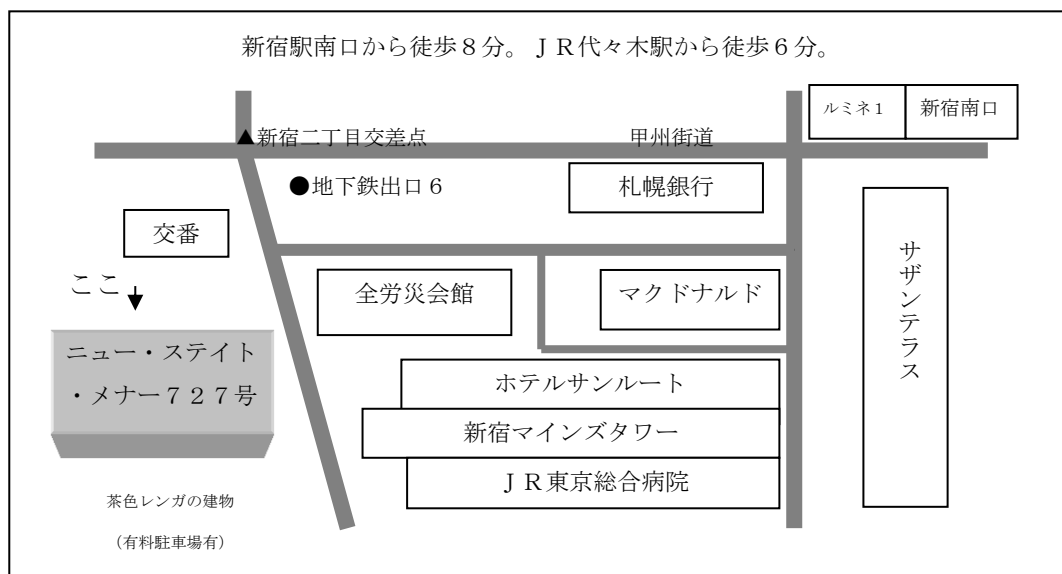
料 金：全 10回 38,000 円

対 象：地域で子どもや家族に関する人

定 員：各グループ 10名

場 所：コミュニティ・カウンセリング・センター

《案内図》



問い合わせ先：コミュニティ・カウンセリング・センター（C. C. C）

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1 ニュー・ステイト・メナー727号

Tel/Fax：03-5351-2603

E-mail：c.c.center@ma.neweb.ne.jp

<http://www1.neweb.ne.jp/wa/c-c-center/index.html>

* 都合により講師、受講日時、会場等が変更になる場合があります。

* なお、お申し込みの際、このほかに年会費1万円をお支払い頂きます。

当センターは東京都地域福祉財団より助成金をいただいております。